

令和3年度 学校評価アンケート

配布対象:全学年保護者(回答率 52.1%) 配布日:令和3年11月16日

(回答率内訳 1年56.0% 2年45.3% 3年52.6% 7組70.0%)

保護者の皆様へ

学校評価へのご協力ありがとうございました。今年度も「Google フォーム」を使用して行いました。回答率が昨年度より(49.7%)よりは増加しましたが、過半数をわずかに超える数値であり、数値の信頼性は決して高いとは言えません。特に2年生の回答率が過半数に届いておりません。しかし、結果数値については、真摯に受け止め、今後の学校経営・教育活動に反映させていきます。

多くの項目に共通しているのは、「わからない」の割合が2~3割と高い数値になっており、結果に少なからず影響を与えていると思われます。新型コロナウイルス感染症拡大による様々な教育活動の制限や、夏季休業期間の延長は、保護者の皆様が学校の教育活動を知る機会や時間を奪ってしまいました。それを念頭に入れた学校としての周知活動が不足していたことは反省すべき点であります。また、区内の不審者情報が多発していることから、現在HPに掲載する事柄は最小限に抑えています。HPは、世界中の人がクリック一つで情報を得られる便利な点があると同時にほんの少しの情報から、お子様の安全性が脅かされる可能性も秘めています。必要な情報はクラスルームへの掲載が主となりますので、ご承知おきください。

「学力向上」の取り組みは、AIDリルの実施、Googleアプリケーションの活用等と、タブレットを有効活用しており、区内でも先進的な取り組みをしている学校の一つです。朝学習の短い時間にも新聞を取り入れた学習や読書活動の実施、土曜日のコンテストとそれに向けて補充学習と、昨年度よりも様々な取り組みを実施していますが、結果として反映されていない点は、これらの活動が「学力向上」の結果に直結していないと保護者の皆様が感じていると受け止めています。

	項目	分析	昨年度との比較
1	子供は学校に行くのが楽しいと感じている。	肯定的な意見が79.8%であり、昨年度とほぼ同数である。否定的な意見は、16.7%と微減(昨年度は20%)。	⇨
2	学校は積極的に情報を公開し、学校経営方針や教育活動が、各種便りやホームページなどでわかりやすく伝えられている。	肯定的な意見が77.3%(昨年度81%)と減少したが、「だいたいあてはまる」と回答したのは57.7%(昨年度は56%)と微増。HPよりクラスルームの活用を主としているため、単純比較は難しい。	⇨
3	本校の教育活動により、子どもの心身の成長が見受けられる。	肯定的な意見が73.5%(昨年度79%)。否定的な意見が18.8%(昨年度15%)。「わからない」が7.7%(昨年度は6%)と微増。	⇩
4	本校は、学力向上を目指して積極的に取り組んでいる	肯定的意見は61.2%(昨年度71%)。「わからない」が13.6%(昨年度10%)と微増。保護者への周知活動が不足していたと考えられる。	⇩
5	子供たちにとってわかりやすい授業が行われている。	肯定的意見は57.5%(昨年度63%)。「わからない」が23.9%(昨年度22%)あり、保護者来校の制限の影響が感じられる。	⇩
6	本校は、落ち着いた学校づくりに取り組んでいる。	肯定的意見は72.3%(昨年度73%)。「わからない」が18.9%(昨年度とほぼ同数)と多い。保護者来校の制限の影響が表れている。	⇨
7	本校は、安全指導や避難訓練を通して子どもの安全性を高めている。	肯定的な意見は78.7%(昨年度81%)である。「わからない」は16.8%(昨年度18.9%)である。	⇩
8	本校は部活動が活発である。	肯定的な意見は65%(昨年度は74%)。「わからない」が18.5%(昨年度11%)と保護者の来校や試合参観の制限、「緊急事態宣言」の発出が影響している。	⇩
9	本校では、健康の増進や体力の向上に取り組んでいる。	肯定的な意見は65.1%(昨年度69%)で、「わからない」が22.4%(昨年度17%)と高い数値になっている。肯定的意見の単純比較だけでは判断は難しい。	⇨
10	本校は、キャリア教育(進路指導等)によく取り組んでいる。	肯定的意見は52.2%(昨年度53%)、「わからない」29.4%(昨年度30%)であり、「キャリア教育」への理解を深める取り組みがより必要である。	⇨
11	本校は校内の環境や給食等への衛生面への配慮がなされている。	肯定的な意見は72.7%(昨年度78%)であった。「わからない」は22.7%(昨年度は18%)あった。	⇨
12	本校の教職員は、熱心に教育活動に取り組んでいる。	肯定的な意見は71%(昨年度は77%)であった。保護者の来校制限があり、「わからない」が19.9%(昨年度12%)あった。	⇨
13	本校の教職員は、保護者に対していい説明や対応をしている。	肯定的な意見は76.6%(昨年度83%)であった。「わからない」が8.4%(昨年度6%)と微増。	⇩
14	私(保護者様自身)は学校のことを子供と話をしている。	肯定的な意見は90.6%(昨年度90%)であった。	⇨
15	私(保護者様自身)は子どもの将来について子供と話をしている	肯定的な意見は89.2%(昨年度85%)であった。	⇨



昨年度より肯定的意見の増加。→横はほぼ同数



昨年度より肯定的意見の減少